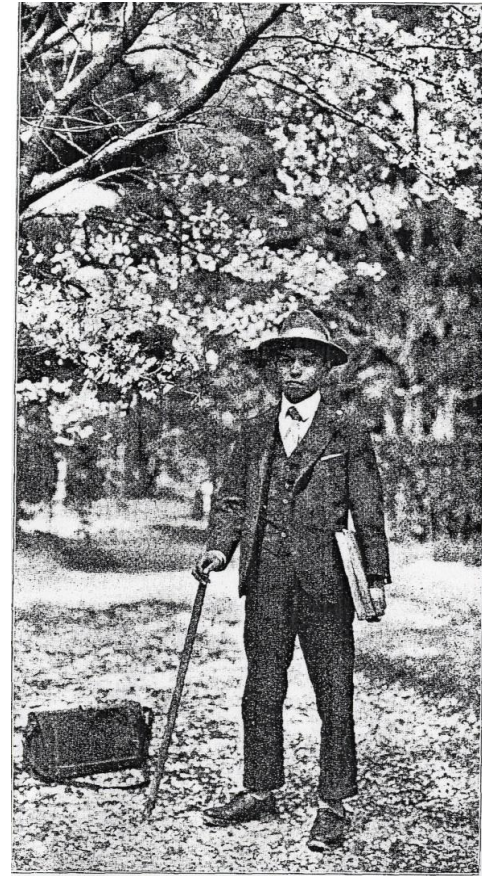
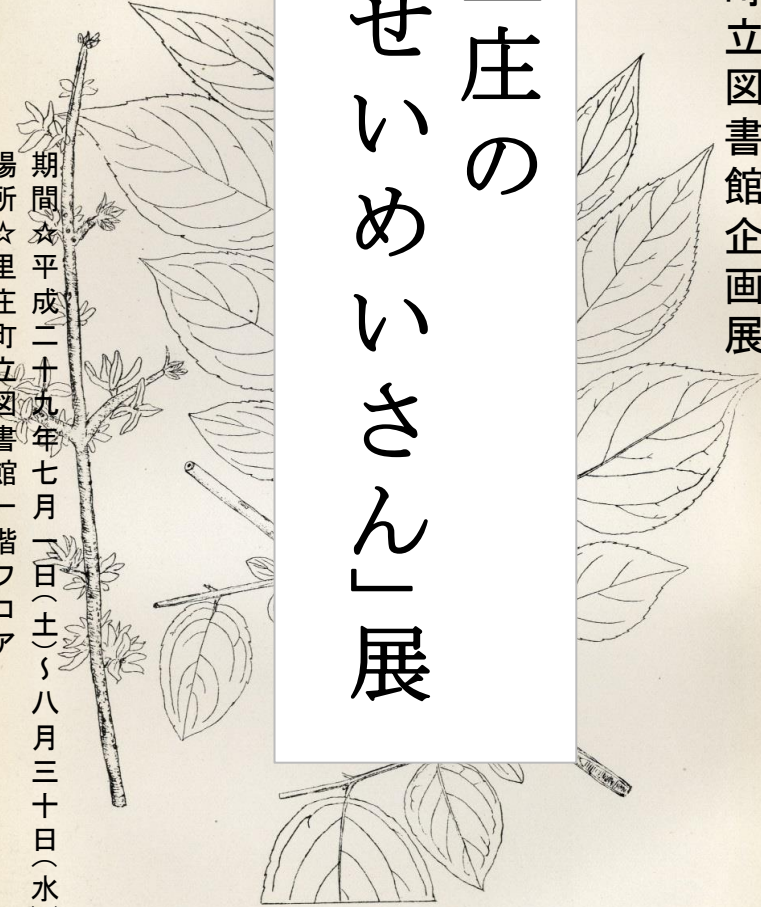


平成二十九年 度
里庄町立図書館企画展

「里庄の
せいめいさん」展

期間 ☆ 平成二十九年七月一日(土) ～ 八月三十日(水)
場所 ☆ 里庄町立図書館一階フロア



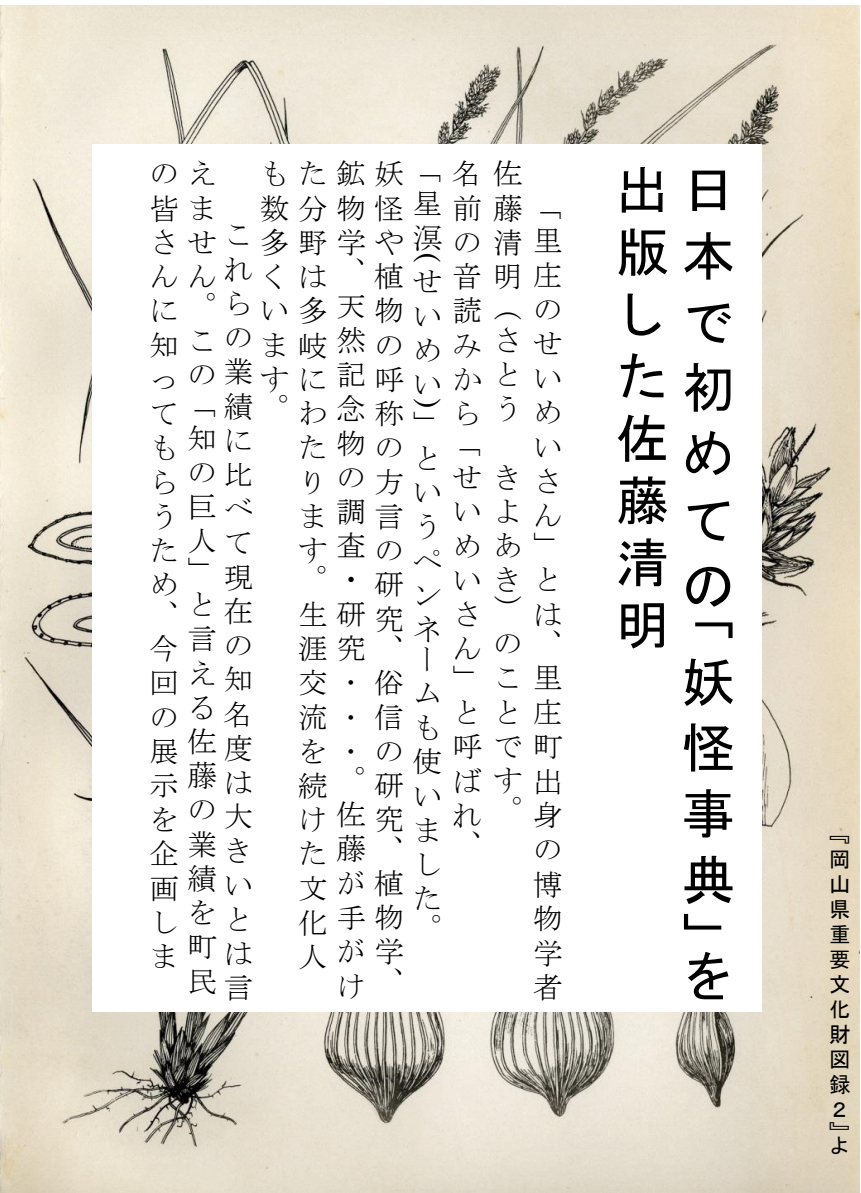
櫻花ノ下ニ立テル佐藤清明君
(昭和六年四月撮影)

問合せ先 ☆ 里庄町立図書館
岡山県浅口郡里庄町里見二六二一

日本で初めての「妖怪事典」を 出版した佐藤清明

「里庄のせいめいさん」とは、里庄町出身の博物学者佐藤清明（さとう きよあき）のことです。名前の音読みから「せいめいさん」と呼ばれ、「星溟（せいめい）」というペンネームも使いました。妖怪や植物の呼称の方言の研究、俗信の研究、植物学、鉱物学、天然記念物の調査・研究・・・。佐藤が手がけた分野は多岐にわたります。生涯交流を続けた文化人も数多くいます。

これらの業績に比べて現在の知名度は大きいとは言えません。この「知の巨人」と言える佐藤の業績を町民の皆さんに知ってもらうため、今回の展示を企画しま



佐藤清明（さとう きよあき、一九〇五～一九九八）浅口郡里庄町里見に生まれる。博物学者。活動は博物全般に及び、化石・岩石・鉱物・昆虫・動物などの標本と文献の収集及び調査研究を生涯にわたって続けた。県内の生物関係の文化財調査を行った。民俗学にも興味を持ち、日本で初めての妖怪事典『現行全国妖怪辞典』（一九三五年 中国民俗学会発行）を著した。植物学者の牧野富太郎、民俗学者の柳田国男、博物学者の南方熊楠、昆虫学者の門前弘多などと親交があった。昭和五十五年勲五等双光旭日賞 受章。

主な著作

- * 『博物科叢話』一九三二 文教書院
- * 『岡山県博物風土記1・2』一九四八 山陽新聞社
- * 『岡山県重要文化財図録2』（天然記念物篇）一九五四 富士出版社
- * 『現行全国妖怪辞典』（方言叢書）一九三五 中国民俗学会発行
- * 『岡山県植物目録』（一九三七）
- * 『カブトガニ』リムルス学会編 一九三二
- * 『天然記念物調査録 全五十巻』一九四八～一九五四
- * 『植生図・主要動植物地図』一九七〇 文化庁



佐藤清明君
（昭和五年五月岡山第六高等学校生物教室にて撮影）

昭和五年、二五歳の頃の佐藤清明